

登録コード	A3204200	開講年度	2026				
授業科目	動物解剖組織学				担当教員	竹田 謙一	
英文授業名	Animal Anatomy and Histology						
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	2年生
講義室				授業形態	講義	遠隔授業科目	該当
備考							
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 0 2 2 Aカリ, 2 0 2 1 Aカリ, 2 0 2 0 Aカリ, 2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】農学に関する広い知識・技術を修得している				家畜及び家禽の骨格の特徴を説明できる。		
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している				動物体の各臓器の組織構造を説明できる。		
	2 0 2 6 A3 編 (24A), 2 0 2 5 A3 編 (23A), 2 0 2 4 Aカリ, 2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】農学に関する専門的知識・技術を修得している。				家畜及び家禽の骨格の特徴を説明できる。		
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				動物体の各臓器の組織構造を説明できる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業科目は、動物解剖学及び動物組織学各論または顕微解剖学の分野にあたる。つまり、動物体（哺乳類、鳥類）の運動器官である骨格と筋肉及び内臓諸器官の解剖学的特徴並びに組織構造を、光学顕微鏡及び電子顕微鏡写真並びに模式図を用いながら多角的に解説し、機能と形態の関係について解説する。						
(5)授業計画	本講義は、オンデマンド方式での遠隔授業で、平松浩二特任教授による講義です。 9月30日（水）を初回に、毎週水曜日に配信予定です。 第1回 9月30日：家畜の骨格の機能形態（1）頭蓋 第2回10月 7日：家畜の骨格の機能形態（2）脊柱 第3回10月21日：家畜の骨格の機能形態（3）前肢骨 第4回10月28日：家畜の骨格の機能形態（4）後肢骨 第5回10月 4日：家禽の骨格の機能形態（全身） 第6回11月11日：消化器系の組織構造（1）消化管の基本構造、口腔 第7回11月18日：消化器系の組織構造（2）胃、腸管 第8回11月25日：消化器系の組織構造（3）脾臓、肝臓、胆嚢 第9回12月 2日：泌尿生殖器系の組織構造（1）腎臓 第10回12月 9日：泌尿生殖器系の組織構造（2）雄の生殖器（精巣、付属線） 第11回12月16日：泌尿生殖器系の組織構造（3）雌の生殖器（卵巣、子宮） 第12回12月23日：呼吸器系の組織構造（1）鼻腔、気管 第13回 1月 6日：呼吸器系の組織構造（2）肺、鳥類の呼吸器系 第14回 1月13日：感覚器系の組織構造（視覚器、嗅覚器） 第15回 1月20日：外皮の組織構造（皮膚とその付属器官）、授業アンケートの実施						
(6)自主学習の指針	講義の中で紹介する参考書や予めe-ALPSにアップされたレジュメを活用して、予習・復習に役立てて下さい。また、毎回のレポートは、自主学習の指針となるので見直す様にして下さい。						
(7)成績評価の基準	毎回提出してもらうレポートで評価します。授業中の質問と同程度の問題が解ければ「水準にある」、レポートと同程度の問題が解ければ「やや上にある」、講義資料の事項についての問題が解ければ「かなり上にある」、修得知識の応用を要する問題が解ければ「卓越している」。成績を100点満点に換算して、60点以上ならば合格とします。						
(8)事前事後学習の内容	予めe-ALPSにアップされたレジュメや授業の中で紹介する参考書を利用して、上述の授業計画に沿っての事前学習を推奨します。また、講義後にe-ALPSにアップされた講義資料を用いた復習を推奨します。						
(9)テストやレポートの予定	毎回、講義内容に関するレポートの提出を課します。						
(10)成績評価の方法	毎回提出してもらうレポートの合計点により評価します。評価基準は次の通りです。 秀：90～100点 優：80～89点 良：70～79点 可：60～69点 不可：0～59点						
(11)質問、相談への対応および連絡先	担当教員に直接質問または相談して下さい。また、メール（ktakeda@shinshu-u.ac.jp）による質問も受け付けます。						
(12)履修上の注意	本講義の参考として「動物資源生命科学概論」を受講済みであることが望ましいです。 なお本講義はオンデマンド方式による遠隔授業となります。 令和8年9月30日（水）を初回に、毎週水曜日に配信予定です。						

【教科書】	特に指定しないが、毎回レジュメを配布する。また、講義終了後に講義資料をe-ALPSにアップするので、復習に利用して下さい。
【参考書】	1. 改著 家畜解剖組織学 上・下（加藤嘉太郎、山内昭二共著）、養賢堂 2. 獣医組織学 第9版（日本獣医解剖学会編）、学窓社、ISBN：978-4-87362-787-8 3. カラーアトラス獣医組織学（月瀬東、林義博監訳）、チクサン出版社 ISBN-10：4885008085 4. 標準組織学 総論・各論（藤田恒夫、藤田尚男共著）、医学書院